

学術委員会

委員長：櫻井 裕之

委員：漆館 聡志、小川 令、奥本 隆行、片平 次郎、加藤 久和、
久保 盾貴、齊藤 晋、清水 史明、清水 雄介、高木 誠司、
田中 里佳、永竿 智久、野口 昌彦、福本 恵三、松浦慎太郎、
松田 健、松峯 元、三川 信之、横田 和典、力久 直昭、
渡辺 頼勝

開催年月日：2017年4月13日、2017年10月20日、メール委員会随時

- 活動の概要： 1. 2017年4月11日大阪大学中之島センターにて春期学術講習会を「美容と医療安全」のテーマで開催した。申込者444名、完全受講者437名、欠席7名、聴講1名であった。
2. 2017年10月18日コングレコンベンションセンターにて秋期学術講習会を「先天異常」のテーマで開催した。申込者302名、完全受講者295名、欠席7名、聴講0名であった。
3. 2017年度学術奨励賞は機関誌以外部門の公募に計18編(基礎部門7編、臨床部門11編)の応募があり、候補論文4編(基礎部門2編、臨床部門2編)と機関誌部門候補論文5編の合わせて9論文を理事会に上申し、以下の3編に決定した。

素輪 善弘

論文名：Direct Conversion of Human Fibroblasts into Schwann Cells that Facilitate Regeneration of Injured Peripheral Nerve In Vivo.

掲載誌：Stem Cells Transl Med. 2017 Apr;6(4):1207-1216.

宇田 宏一

論文名：Clinical and Quantitative Isokinetic Comparison of Abdominal Morbidity and Dynamics following DIEP versus Muscle-Sparing Free TRAM Flap Breast Reconstruction.

掲載誌：Plast Reconstr Surg. 2017 Dec;140(6):1101-1109.

西垣 宏美

論文名：Furlow 変法による初回口蓋形成術後の言語成績

日本形成外科学会誌, 第37巻第3号, 138-146, 2017.

用語部会

部長：横田 和典

委員：大浦 紀彦、片岡 和哉、黒木 知明、西本 聡、原田 浩史、
宮本 純平、森岡 康祐

開催年月日：10月20日(金)、メール委員会適宜

- 活動の概要： 1. 日本医学会 Web 版の医学会用語集の利用促進の方策を検討し、今後は定期的に日本形成外科学会誌で医学会用語集の利用について告知

してもらい、日本形成外科学会ホームページより医学会用語集にリンクを張ってもらう予定とした。

2. 形成外科用語集第5版に掲載されている用語を日本医学会 Web 版医学会用語集用語と比較する作業を進行中、この結果に基づき形成外科用語の改訂作業を進める方針である。